



# 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場取引所 東大

上場会社名 日本管財株式会社

コード番号 9728 URL <http://www.nkanzai.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 福田 慎太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長

(氏名) 原田 康弘

TEL 03-5290-5812

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	18,013	△2.5	899	5.3	982	10.9	509	40.5
23年3月期第1四半期	18,474	4.0	854	12.4	885	13.4	362	△17.9

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 564百万円 (76.9%) 23年3月期第1四半期 318百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	30.12	—
23年3月期第1四半期	20.99	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	36,916	24,690	62.8
23年3月期	37,233	24,780	62.3

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 23,171百万円 23年3月期 23,180百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	16.00	—	34.00	50.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	36,700	0.2	1,800	2.2	1,900	4.4	1,000	26.8	58.80
通期	75,000	2.1	3,900	10.5	4,100	9.7	2,100	24.6	123.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	20,590,153 株	23年3月期	20,590,153 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	3,674,902 株	23年3月期	3,698,202 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	16,900,824 株	23年3月期1Q	17,261,495 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災による落ち込みから、徐々に持ち直しつつあり、電力不足懸念や政府の復興対策遅れなど、不透明要素はあるものの、工場の操業再開など、国内企業の復興・回復への動きは強まっております。

不動産関連サービス業界におきましては、契約先のコスト削減意識の高まりや業務対象物件の閉鎖・縮小、オフィスや商業ビルの空室率の上昇など、引き続き厳しい経営環境で推移いたしました。

このような事業環境のもと、当社グループにおきましては、引き続きビルメンテナンスの周辺業務の拡大を図るとともに、プロパティマネジメント事業、PFI事業等への取り組みやグループ企業の強化など積極的な事業展開を図ってまいりました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、新規案件の受託は概ね順調に推移いたしましたが、前年同期に発生した不動産ファンドにおける資産の売却収入が計上されなかったため、180億13百万円(前年同四半期比2.5%減)となりました。

収益面におきましては、受託単価の伸び悩みによる収益性の圧迫はありましたが、仕入単価の見直しや時間管理の徹底を図り、管理コストの削減・抑制に努めるほか、前述の資産売却に係る費用も発生がなかったことにより、営業利益8億99百万円(前年同四半期比5.3%増)、経常利益9億82百万円(前年同四半期比10.9%増)、四半期純利益5億9百万円(前年同四半期比40.5%増)と前年同四半期を上回る結果となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

なお、セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (建物管理運営事業)

主たる業務であるビル管理業務及び保安警備の建物管理運営事業につきましては、不動産関連サービスの受託が堅調であったことから、当第1四半期連結累計期間の売上高は156億44百万円(前年同四半期比1.0%増)となりました。

収益面におきましても、受託単価の伸び悩み等の影響もありましたが、原価率の低減を図れたことによりセグメント利益は15億24百万円(前年同四半期比3.4%増)となりました。

## (環境施設管理事業)

上下水道処理施設等の公共施設管理を主体とする環境施設管理事業につきましては、ゴミ焼却施設やリサイクル施設管理を中心に新規案件の受託も概ね順調であったことから、当第1四半期連結累計期間の売上高は17億35百万円(前年同四半期比6.1%増)となりました。

収益面におきましても、主要取引先である地方自治体の財政は依然として緊縮傾向にあるものの、仕入価格の見直しや適正な人員配置を中心にコスト削減に努めてまいりました結果、セグメント利益は1億55百万円(前年同四半期比45.5%増)となりました。

## (不動産ファンドマネジメント事業)

不動産ファンドの組成・資産運用を行うアセットマネジメント及び匿名組合への出資を主体とする不動産ファンドマネジメント事業につきましては、資産運用のアセットマネジメント収入は安定して計上できましたが、資産売却に伴う収益の発生がなかったことより、当第1四半期連結累計期間の売上高は1億円(前年同四半期比87.2%減)となりました。

収益面におきましても、資産売却に伴う費用の発生がなかったため、セグメント利益は8百万円(前年同四半期比80.4%減)となりました。

(その他の事業)

イベントの企画・運営、印刷、デザインを主体としたその他の事業は、各種イベントの規模縮小や取引先のコスト抑制により、当第1四半期連結累計期間の売上高は5億33百万円(前年同四半期比4.9%減)、セグメント利益17百万円(前年同四半期比32.8%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3億16百万円(0.9%減)減少して369億16百万円となりました。

これは、前払費用や投資有価証券の増加に対して、売掛金の回収やマスターリース契約の解約に伴う敷金及び保証金の減少が主な要因となっております。

負債は、未払費用の増加に対して、未払法人税等の支払いや前述のマスターリース契約の解約に伴う預かり保証金の減少により、前連結会計年度末に比べ2億27百万円(1.8%減)減少し122億25百万円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上による増加の一方、配当金の支払いによる減少により89百万円(0.4%減)減少して246億円90百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.5ポイント増加し62.8%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、当社を取り巻く環境は、引き続き厳しい状況で推移することが予想されます。

業績予想に関しましては、概ね平成23年5月10日に公表いたしました業績予想のとおり推移しており、通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	11,801,956	11,940,028
受取手形及び売掛金	8,240,981	7,738,920
事業目的匿名組合出資金	269,638	269,638
貯蔵品	71,619	74,549
販売用不動産	2,063,938	2,085,465
未収還付法人税等	10,229	10,522
繰延税金資産	407,612	409,037
その他	840,612	1,218,905
貸倒引当金	△40,759	△80,489
流動資産合計	23,665,826	23,666,575
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物（純額）	1,732,981	1,708,036
機械装置及び運搬具（純額）	44,415	42,161
工具、器具及び備品（純額）	239,486	238,993
土地	1,255,093	1,255,093
リース資産（純額）	657,030	667,220
有形固定資産合計	3,929,005	3,911,503
<b>無形固定資産</b>		
電話加入権	34,790	34,943
ソフトウェア	568,536	520,168
のれん	124,126	87,070
リース資産	15,299	14,297
無形固定資産合計	742,751	656,478
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	5,075,640	5,300,469
長期貸付金	536,054	522,579
長期前払費用	8,408	4,106
敷金及び保証金	1,843,616	1,443,627
会員権	397,319	381,934
繰延税金資産	792,983	719,553
その他	1,043,530	1,056,823
貸倒引当金	△801,532	△746,895
投資その他の資産合計	8,896,018	8,682,196
固定資産合計	13,567,774	13,250,177
資産合計	37,233,600	36,916,752

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,007,277	4,104,135
1年内返済予定の長期借入金	166,000	166,000
1年内返済予定の長期ノンリコースローン	19,800	18,900
リース債務	144,388	152,617
未払費用	1,891,946	2,784,074
未払法人税等	592,106	309,247
未払消費税等	321,986	446,912
預り金	210,574	316,181
前受金	52,530	66,465
賞与引当金	617,610	99,041
役員賞与引当金	79,421	19,261
その他	96,289	66,358
流動負債合計	8,199,927	8,549,191
固定負債		
長期借入金	333,904	250,904
長期ノンリコースローン	1,313,300	1,294,400
リース債務	522,793	524,257
繰延税金負債	9,333	10,659
退職給付引当金	140,636	152,509
役員退職慰労引当金	505,994	411,162
長期預り保証金	1,173,767	775,670
資産除去債務	189,078	198,146
持分法適用に伴う負債	31,568	26,092
その他	32,818	32,954
固定負債合計	4,253,191	3,676,753
負債合計	12,453,118	12,225,944
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,000,000	3,000,000
資本剰余金	498,800	498,800
利益剰余金	24,984,851	24,916,925
自己株式	△5,392,761	△5,358,789
株主資本合計	23,090,890	23,056,936
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	89,336	114,612
その他の包括利益累計額合計	89,336	114,612
少数株主持分	1,600,256	1,519,260
純資産合計	24,780,482	24,690,808
負債純資産合計	37,233,600	36,916,752

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	18,474,269	18,013,283
売上原価	15,087,074	14,595,868
売上総利益	3,387,195	3,417,415
販売費及び一般管理費		
販売費	33,721	31,788
人件費	1,430,616	1,452,537
賞与引当金繰入額	30,340	27,968
役員賞与引当金繰入額	19,432	19,261
役員退職慰労引当金繰入額	32,263	7,750
退職給付費用	33,174	33,667
旅費交通費及び通信費	189,731	193,952
消耗品費	94,398	88,137
賃借料	199,480	199,183
保険料	49,242	46,189
減価償却費	89,591	94,165
租税公課	47,159	52,223
事業税	18,909	20,387
貸倒引当金繰入額	307	93
のれん償却額	37,153	37,056
その他	226,872	213,333
販売費及び一般管理費合計	2,532,388	2,517,689
営業利益	854,807	899,726
営業外収益		
受取利息及び配当金	47,015	48,199
受取賃貸料	9,681	9,608
持分法による投資利益	6,676	15,659
その他	14,954	42,241
営業外収益合計	78,326	115,707
営業外費用		
支払利息	6,500	10,341
投資有価証券売却損	18,927	—
賃貸費用	15,685	15,656
固定資産除売却損	4,551	1,472
その他	1,928	5,569
営業外費用合計	47,591	33,038
経常利益	885,542	982,395

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
特別損失		
投資有価証券評価損	1,500	0
会員権評価損	6,852	15,360
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	113,748	—
労務補償金	48,943	—
特別損失合計	171,043	15,360
税金等調整前四半期純利益	714,499	967,035
法人税、住民税及び事業税	354,045	378,320
過年度法人税等戻入額	△2,373	—
法人税等調整額	△23,299	49,431
法人税等合計	328,373	427,751
少数株主損益調整前四半期純利益	386,126	539,284
少数株主利益	23,785	30,234
四半期純利益	362,341	509,050

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	386,126	539,284
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△67,288	24,737
その他の包括利益合計	△67,288	24,737
四半期包括利益	318,838	564,021
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	295,710	534,326
少数株主に係る四半期包括利益	23,128	29,695

## (3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
	建物管理 運営事業 (千円)	環境施設 管理事業 (千円)	不動産ファン ドマネジメン ト事業 (千円)	その他の 事業 (千円)	計 (千円)		
売上高							
外部顧客への 売上高	15,494,016	1,635,795	783,587	560,871	18,474,269	—	18,474,269
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	15,494,016	1,635,795	783,587	560,871	18,474,269	—	18,474,269
セグメント利益	1,473,736	106,765	44,124	25,466	1,650,091	△795,284	854,807

(注) 1 セグメント利益の調整額△795,284千円は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
	建物管理 運営事業 (千円)	環境施設 管理事業 (千円)	不動産ファン ドマネジメン ト事業 (千円)	その他の 事業 (千円)	計 (千円)		
売上高							
外部顧客への 売上高	15,644,740	1,735,230	100,101	533,212	18,013,283	—	18,013,283
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	15,644,740	1,735,230	100,101	533,212	18,013,283	—	18,013,283
セグメント利益	1,524,362	155,331	8,660	17,115	1,705,468	△805,742	899,726

(注) 1 セグメント利益の調整額△805,742千円は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。